

学道一如

発行 小樽双葉高校
生徒会通信
2024年4月23日
第6号

人との出会いは財産
もっと英語を話せるように 2/2 能登真凜

気遣いできる優しい家族

ホストファミリーは母、姉、妹、犬で、姉のスミス・ソフィー（写真左）がホストスチューデントでした。家族の雰囲気はと



ても良かったです。ソフィーは本当に気遣いをして、お母さんも妹さんも翻訳機能やジェスチャーで話をしてくれる優しい人達でした。犬のチャーリー（写真左）はとても私になついてくれて、毎日一緒に寝ました。私が歩くと影のようについてきたので、それを見てお母さんは、*“He is Kage.”*と書いて

サウスバーリントン 短期語学研修報告③



ました。明るい家族で

能やジェスチャーで話をしてくれる優しい人達でした。犬のチャーリー（写真左）はとても私になついてくれて、毎日一緒に寝ました。私が歩くと影のようについてきたので、それを見てお母さんは、*“He is Kage.”*と書いて

ビーガンの食事

ソフィーはビーガンで肉、乳製品が食べられなかったため、アメリカ料理はほぼ食わず、ベトナム料理やカナダ料理、メキシコ料理を食べました。口に合わないものばかりでしたが、カナダ料理のプーティンは美味しかったです。

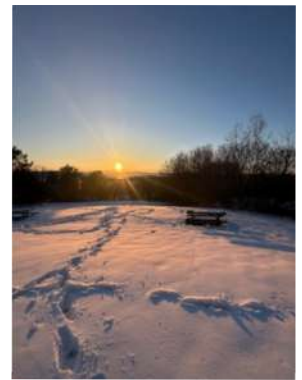
思い出ーホームパーティー、風景、犬

後半の1週間は毎日放課後、誰かの家でホームパーティーを（写真左）しました。本当に楽しかったです。



サウスバーリントンは景色も素晴らしいところでした。広々としていて、空が本当にきれい

でした。シャンプレーン湖（写真左）は永遠に眺めていられる



ほどでした。ホストファミリーの飼っている犬のチャーリーが可愛すぎました。

人とのつながりは財産

一番ためになったことは、英語を聞き、全体的に何を言いたいのかが少しわかるくらいに耳がよくなりました。英語で会話をずっと聞いているので、「英語を聞き取る」というよりは「文全体を聞いてなんとなく意味がわかる」ようになりました。また、人とのつながりの大切さを感じました。たくさんの人に出会って、人生の財産になったと心の底から思っています。

週末はモントリオールへ

週末はカナダのケベック州モントリオールに一泊しました。街並みがおしゃれで、きれいで、



モントリオールの服屋

買い物をしたり、美術館に行き、楽しかったです。



（ゴシック式の大聖堂）

もっと英語を話せるように

本当に留学して良かったと思えました。すべて英語で答えられるわけではないし、伝わらないことも多かったけど、翻訳をしながら、気持ちや言いたいことを伝え合い、仲を深めることができました。

ホストファミリーは本当に優しく、日本に帰りたくないと思うほどでした。

アメリカでたくさん友達ができ、人との出会いは本当に財産で宝物です。学校に行くときの景色、友達と遊んでいるとき、家族と過ごした光景、どれも本当に宝物です。

日本に帰国してから、英語を

6月に来るお友達を紹介

6月にサウスバーリントン高校から来るお友達を紹介する。

1段目のソフィー、能登さんの隣の右写真がエルサ、左写真がショーン。歓迎してほしい。



エルサ



ショーン

お別れの風景

